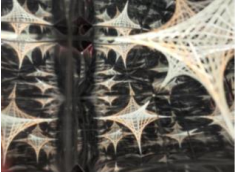


令和7年度出前授業について

市内の小中学校や公民館等の依頼により、各教職員が各施設を訪問し『出前授業』を実施しています。

No	担当教員	講座名・概要	対象者	受講定員	必要経費 (1人当り) ※2	補助学生 ※3	保険要否 ※4
1	人文学系 坂田 洋満	陸上競技教室基礎編～速く走るコツ～ この講座では、最新のスポーツ科学の研究成果を利用した「地面を蹴る意識を持たない走り方指導法」を用いて、速く走る「コツ」を紹介し、持っている力を最大限に引き出して今よりも速く走れるようコーチングします。走るときに意識するポイントについての具体的なアドバイスや、根本的な身体の使い方などのレクチャーをしながら、効率の良い理想的な疾走動作に近づけます。 ※屋外での実施を原則とします。事前に内容に関する打ち合わせをお願いします。	小学5年 ～中学生	20～80名 (要相談)	なし	なし	必要※5
2	人文学系 坂田 洋満	陸上競技教室基礎編～種目別技術指導編～ この講座では、スポーツ科学の研究成果から得られた短距離走やハードル走の技術について、小中学生に分かり易い形で紹介します。只がむしゃらに走るだけでは、思うように速くはなりません。トップスプリンターのように「走る」にはどんな技術が必要なのか、本講座では根本的な身体の使い方のレクチャーにはじまり、各種目における「コツ」についてアドバイスするので、日頃のトレーニングにおいて何をやるべきかが明確になるはずです。陸上競技大会に向けて、各種目の「コツ」を学んでみませんか？ ※屋外での実施を原則とします。事前に内容に関する打ち合わせをお願いします。	小学5年 ～中学生	10～30名 (要相談)	なし	なし	
3	基礎学系 佐久間 美紀 福地 健一 嘉数 祐子 柳下 聡介 高谷 博史 教育研究支援センター 新井 なぎさ	万華鏡制作を通して光について知ろう 他各種 この講座では、レーザー光、紫外光や赤外光を使って、見える光見えない光というテーマで実験を行っています。また光に関連して色々な種類の万華鏡の製作指導なども行っています。さらに光以外にも、液体窒素を使用して低温の世界の体験や、音の実験など、小、中学校の理科で学ぶ内容に関しての各種実験を、学校の要請に応じて行っています。講座の内容についてはご要望に応じて組み立てていきますのでご相談ください。 ※本校授業期間の平日は、基本的に講座の実施は不可とさせていただきます。   	小・中学生	30名	材料費 万華鏡： 1000円程	なし	不要
4	電気電子工学科 浅野 洋介 飯田 聡子 電気電子工学科 教職員	ゲルマラジオの製作 ～電池のいらない不思議なラジオ～ この講座で作製するゲルマラジオは電池を使わずにAMラジオを聞くことができます。東清川駅北側にあるニッポン放送のアンテナからの電波を受信します。電波とは何か、音声をどうやって電波に乗せて遠くまで運ぶのか、電波をどうやって受信するのか、などを学ぶことができます。 外に出てラジオを聞いてみよう！ 注)ゲルマニウムダイオードが入手困難な場合は、特性が似たダイオードを使用する場合があります。 	中学生	40名	材料費 2000円程	最大8名	必要
4	電子制御工学科 沢口 義人	電子オルゴールをつくろう！ 家電品や自動車には、とても小さなコンピュータ(マイコン)が沢山使われています。このマイコンを使って電子オルゴールを作ること、電気電子分野・情報分野への興味を持って貰いたく思います。マイコンの概要や電子オルゴールの作り方を説明しながら、ブレッドボードと呼ばれる沢山の穴がある板に、電子部品をいくつか差し込むことで作っていきます。 完成した電子オルゴールは、お好きな曲に書き換えた上でお持ち帰りできます。 	小学3年 ～中学生	20名	材料費 500円程	最大5名	必要
5	環境都市工学科 青木 優介	コンクリートでつくる小さなモアイ人形 ビニール袋の中でコンクリートを練り混ぜて、手のひらサイズのモアイ人形を作ります。固まるのを待つ間、コンクリートについてのクイズを行います。ふだん目にしているコンクリートは何かからできているのか。どのくらい強くて、どのくらい長持ちするのかなどが学べます。 所要時間は30～60分程度で調整可能です。 ※特に汚れたりしませんが、動きやすい服装でご参加ください。 	小・中学生	10～20名	なし	最大5名	必要

【申込方法】

- ① ご希望の授業及び日程を総務課研究協力・地域連携係までご連絡ください。
担当教員の都合により、ご希望に添えない場合がございます。
② 担当教員と調整後、総務課研究協力・地域連携係からご連絡いたします。

※日程調整の都合上、令和7年度のご依頼は12月12日(金)までにご連絡ください。
※2 材料費は目安です。その時の物価により変動がありますのでご了承ください。
※3 補助学生の同行に伴い、謝礼1,000円(1人あたり)をいただきます。
QUOカードでの対応を推奨しております。
また必要に応じ補助学生への交通費をいただく場合がございます。
※4 受講するにあたり、受講者の傷害保険にお申し込みをお願いいたします。
※5 学校等で加入済みの保険を使用する場合には、別途加入不要です。

【お問合せ】

木更津工業高等専門高等学校 総務課研究協力・地域連携係
〒292-0041 千葉県木更津市清見台東2-11-1
E-mail: arenkei@a.kisarazu.ac.jp